

～ 日本の歌，心の歌をうたいついでいこう～

夏の思い出



夏がくれば 思い出す
 はるかな尾瀬 遠い空
 霧のなかに うかびくる
 やさしい影 野の小径
 水芭蕉の花が 咲いている
 夢みて咲いている 水の辺り
 石楠花色に たそがれる
 はるかな尾瀬 遠い空
 夏がくれば 思い出す
 はるかな尾瀬 野の旅よ
 花の中に そよそよと
 ゆれゆれる 浮き島よ
 水芭蕉の花が おおっている
 夢みておおっている 水の辺り
 まなこつづれば 懐かしい
 はるかな尾瀬 遠い空

JASRAC出1513601-602

尾 瀬…群馬，福島，新潟の三県にまたがる
 日本有数の湿原地帯
 石楠花色…うすい赤色
 浮 き 島…湖沼に浮かんで動く植物や泥などで
 できた島状のもの

この曲の作曲者は、「ちいさい秋みつけた」や「めだかの学校」「雪のふるまちを」などの曲も作曲しています。これらの曲は、世代をこえて多くの人々に愛されています。

この曲は、昭和24年にNHKのラジオ歌謡のために作曲されました。言葉の抑揚やリズムが活かされた美しい旋律にのせられ、歌詞の表す情景が音楽によって鮮やかに表現されています。

1 「夏の思い出」について、次の問いに答えましょう。


(1) この曲の作詞者と作曲者を答えましょう。

作詞者… () 作曲者… ()

(2) この曲の楽譜に記されている記号を調べてみましょう。

メゾピアノ
mp

意
 味

テヌート 

意
 味

ディミヌエンド
dim.

意
 味

フェルマータ


意
 味

mp
 なつがく れば おもいだす はるかなおぜ とおいそら

p
 きりのな かに うかびくる やさしいかけ ののこみち

mp *mp* *dim.*
 みずばしょう のは なが さいている ゆめみてさいている み ずのほとり

p *mf* *p*
 しゃくなげいーろに たそがれる はるかなおぜ とおいそら

2 次の問いに答えましょう。

- (1) 楽譜中の□には、作曲者がある強弱記号を記しています。次の強弱記号の中から、作曲者が記したと思う強弱記号を選びましょう。また、作曲者は歌詞からどのような情景を思い浮かべて記号を記したと思いますか。その情景を書いてみましょう。

【記号】 *pp* *mf* *f*

【理由】

- (2) 「はるかなおぜ」に「」（フェルマータ）がつけられていることによって、この曲にどのような効果をもたらしているのでしょうか。あなたの考えを書いてみましょう。

はるかなおぜ とおいそら

みずばしょう のは なが さいている

「みずばしょうのはなが」のあとの「」（八分休符）や、「さいている」のあとの「」（四分休符）によって「一瞬の沈黙」が生まれます。その結果、詩の情景をより鮮やかに思い描くことができます。

このような作曲者の工夫に着目することで、この曲の美しさをより深く味わうことができるのではないのでしょうか。